

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
安来高等学校	校内ロードレース大会	地域住民の協力と声援を受けながら、男子17km、女子12kmの市内コースを全校生徒が走る。保護者有志が給水や豚汁サービスを行う。安来分教室の生徒も11kmのコースに参加する。	全校生徒 松江養護学校安来分 教室生徒 保護者 地域の方々	500	10月24日
	文化祭	・文化部による作品展示 ・文化部活動発表 ・生徒会企画 ・各委員会による展示、発表 ・安来分教室発表、販売	全校生徒 保護者 地域の方々 松江養護学校安来分 教室生徒	600	11月3日
情報科学高等学校	情報ITフェア	・生徒自身が「教える」立場になり、学習の深化を図る。 ・今年のテーマは、「ITの過去→現在→未来」 ・ITに関する各種講座およびイベントを開催	地域住民	1,850	12月1日・2日
	プログラム言語Ruby 開発者まつもとゆき ひろ氏講演会	・全国の高校で唯一生徒全員がプログラム言語Rubyを履修していることから、Ruby開発者を講師に招いての講演会を企画した。	全校生徒、教職員 安来市教育委員会	330	11月6日
	地域開放講座	・安来市と連携したイベント ・文化部を中心とした発表 ・地域の方に生徒の活動の様子を見ていただき、交流を深める。	地域住民	50	10月21日
松江北高等学校	「北高教育Day」	① 授業公開 授業を公開し生徒の様子を通して、北高の教育活動への理解を深めてもらう。	保護者	10	10月23日～26日
		② 学年別保護者集会 全学年、保護者集会を3日間に分けて行い、それに併せて3年生の保護者面談を開催する。	保護者	410	
		③ 部活動見学会 日頃の活動状況を見たり、顧問の説明を聞いたりして、部活動への理解を深めてもらう。	保護者	10	
松江南高等学校	該当なし				
松江東高等学校	公開授業週間 *10/26は教育課程実践モデル事業に伴う公開授業を実施	教員相互が授業を公開し、意見交換を行うことをとおして、授業改善を図る契機とする。また、近隣の学校にもよびかけ、学校間の連携の機会とする。	本校職員 近隣の学校の教職員	30	10月下旬～11月上旬
	P T A 研修会	進路実現に向けた大学入試等の現状等について保護者が理解することで、家庭との連携を強める。	1・2年生保護者	150	11月10日
	土曜講座参観	保護者に土曜講座を参観してもらうことにより、本校教育活動への理解を深める	1・2年生保護者	150	11月10日
	1・2学年P T A	文系・理系コース選択や3年次の教科選択等に関わる説明をそれぞれの学年で行うことにより、保護者が教育課程や進路についての理解を深める。	1・2年生保護者	150	11月10日
松江工業高等学校	P T A 奉仕活動	本校生徒・保護者・教員が学校周辺の清掃活動を行う。当日は雨であったが多くの参加があった。	保護者 生徒 教員	70	10月27日
松江商業高等学校	該当なし				

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
松江農林高等学校	収穫祭	1. 開会式 2. 発表会(吹奏楽・演劇部) 3. 展示(各学科・文化部・農業クラブ・家庭クラブ・生徒会委員会等) 4. イベント(催し物) 5. 模擬店 6. ボランティア活動 7. みんなの広場 8. 農産物即売会 9. 閉会式	生徒 保護者 教職員 地域住民	8,000	11月22日 11月23日
宍道高等学校	第2回 オープンスクール	○目的 ・本校への入学(転入・編入含む)を希望する生徒及び本校に関心を持っている保護者・教員を対象に、本校の教育課程、学校生活及び入学から卒業までのシステムについて理解を深める。 ○方策 ・大田以東の中学校68校及び市町村教育委員会、教育事務所、並びに県東部の高等学校へ開催の案内をする。 ・生徒会執行部による学校生活の紹介により、在校生徒の生の声を届け本校の学校生活をより身近に感じてもらう。	生徒・保護者 教員	174	11月4日
大東高等学校	郷土学習 朗読劇「上代タノさんを語る」(ホーム・ルーム活動)	世界平和と女子教育向上のために一生を捧げた郷土の偉人上代タノさんの生涯を、地域の方々(「大東町の女性の集い」の会員)が演じられた朗読劇を鑑賞し、学んだ。	大東高等学校 1年生全員 教職員・地域の方々	100	10月31日
	「SIM雲南」公開授業(総合的な学習)	雲南省の課題を生徒自身が市行政の各部署長の立場で討議するシミュレーション・ゲームを体験した。約2時間にわたり、現実の政策課題を生徒自身が自分事として考え、地域のあるべき姿を協働して追求していった。	大東高等学校 1年生全員 教職員・雲南市職員・他高校教員・大学教員	120	11月13日
横田高等学校	公開授業	普通の授業の様子を保護者、教育関係者に広く公開する。	保護者・教育関係者	0	11月5日～9日
三刀屋高等学校	授業「大学」	島根大学の学生が来校し、1年生各クラスにおいて、大学での勉強や生活の様子などについて紹介した。	1年生全員	140	11月4日
三刀屋高等学校 掛谷分校	コラボ文化祭	掛合文化協会とのコラボ文化祭(5年目)。生徒・保護者・地域住民が協働して創りあげる文化祭です。生徒の主体性と地域住民との協働性を重視し、各種イベントを行いました。	全校生徒・教職員 中学生 保護者 地域住民	200	11月10日～11日
飯南高等学校	校内ロードレース	本校生徒が地域の応援を受けながら町内を走る。PTA有志が豚汁サービスを行う。	本校生徒 PTA有志	200	10月26日
	公開授業旬間	授業を公開することにより、本校教員の授業力の向上をはかるとともに、本校教育活動への理解を深めてもらう。	本校教職員 保護者 地域住民 他校教員など	40	10月29日～11月9日
	人権週間	各学年のテーマに沿って、公開授業、教職員研修を行う。	本校生徒 本校教職員 (公開授業旬間も同時開催)	200	11月5日～9日
	上級学校見学	キャリア教育の一環として、県内の大学・専門学校を訪問し、様々な学問や働き方などを体験的に学習することにより、生徒の社会的関心や職業意識を高める。	本校生徒(2年生) 本校教職員	80	11月14日
	飯南ジョブフェア	地元の企業・団体の方やU・Iターンされた方と語り合うことで、地域を知り職業観を醸成する。	本校生徒(1,2年生) 本校教職員 地元企業等の皆さん	200	11月20日
平田高等学校	「島根教育の日」の奉仕活動	奉仕活動	1・2年生	377	10月31日
出雲高等学校	PTA研修委員会講演会	メンタルトレーナー大儀見浩介氏講演会	本校PTA・生徒	80	11月3日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
	保護者授業公開	保護者にすべての授業を公開する	本校保護者	40	11月5日～7日
出雲工業高等学校	文化的学校行事	桑山紀彦氏 NPO法人地球のステージ代表理事 医師(心療内科)『地球のステージ』紛争、災害、貧困の地の子どもたちに音楽と映像で近づき、ふるさについて考えていく。文化的学校行事として実施。	生徒 教職員 保護者	530	9月27日
	人権・同和教育ホームルーム活動	1学年人権・同和教育ホームルーム活動 講演会 『差別の現実学ぶ』 講師 三浦成人さん	教職員 生徒1年生 保護者	170	11月20日
	1年生県内企業見学	県内の企業見学等を通じて、企業の実際の活動及び様々な仕事や働き方などを体験的に学習することによって生徒の社会的な関心や職業意識を高めることを目的とする。	生徒1年生	160	10月24日
	2年生インターンシップ	地域産業についての認識を深め、就労体験をすることにより、学校における学習の進化と融合を図る。勤労観・職業観を育成し、進路選択能力を高める。	生徒2年生	160	11月6日～8日
	3年生保育体験	保育を学ぶにあたって、地元の乳幼児と接することで、乳幼児の発育発達についての理解を深める。	生徒3年生	140	10月22日 10月23日 10月25日 10月31日
出雲商業高等学校	いずも産業未来博	出雲ドームで開催された「いずも産業未来博」に、3年生課題研究の地域活性化班(25名)とデパート経営班(28名)の生徒が参加し、販売および喫茶のサービスを行った。また吹奏楽部員も演奏を行った。	3年生生徒、吹奏楽部員、引率教員	130	11月3日 11月4日
	人権・同和教育講演会	講師にNPO法人ヒカリカナタ基金理事長 竹内昌彦氏を招いて講演会を開催し、障がい者の現状を知り、自己の在り方生き方について考えた。	全校生徒、教職員、保護者、地域住民	470	11月5日
	芸術鑑賞会	出雲市民会館にて本校卒業生の劉習韻氏らを招き、中国民族楽器の演奏会を鑑賞した。	全校生徒、教職員、保護者、地域住民	470	11月6日
出雲農林高等学校	授業参観週間	授業公開をすることで、本校教員の授業力の向上を図る。また、市内の中学校ほか高校・保護者・及び学校評議員へ案内し、本校の教育活動を知っていただくことを目的とする。	市内中学校・高校・保護者・学校評議員	10	10月9日、10日
大社高等学校	平成30年度大社高等学校PTA教育研修会	手話に触れてみよう！ 一初めての方の手話講座ー	PTA(保護者・教職員)、生徒の一部(JRC部員、家庭クラブ会長・副会長)	31	11月5日
大田高等学校	公開授業の参観案内	保護者の方への授業の公開と、教員の授業力向上を図る目的で、実施。	大田高校保護者および教職員	40	11月2日
	「親と子の関わり方」の講演会実施	島根大学の教授をお招きして、特に高校生年代の子どもとのかかわり方について講演をいただいた。	大田高校保護者および教職員	70	11月16日
遼摩高等学校	授業公開週間	『島根教育ウィーク』にあわせて学校を開放して保護者に授業等を見学してもらうことを目的に、保護者宛案内文を配布。	保護者	2	11月1日～7日
島根中央高等学校	学校開放週間	校内自由見学、授業参観 人権教育講演会 進路費用に関する講演会	保護者、 近隣小・中学校教職員 生徒、教職員	310	10月18日 10月22日 10月23日 10月24日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
	地域ボランティア清掃	地域の清掃作業	生徒、教職員	273	10月30日
矢上高等学校	矢上高校生が語る「未来フォーラム」 矢上高校70周年～過去・現在・未来～	普通科2年生が邑南町の課題を見つけ、解決策を提案し発表する。地域の方々に取材を行い、地域と関わり、地域の良さについても理解を深める。今年にはブースに別れてのポスターセッション形式とビデオ発表式で行った。	・本校生徒 ・本校教職員 ・邑南町長 ・邑南町職員 ・地域住民	350	11月10日
	産業祭	農業や工業生産物の展示や販売を通して、生産から加工・販売・流通・接客などのマーケティングの体験学習を行う。他地域との交流と連携をとおして、地域に学ぶ態度と活性化に貢献できる人材を育成する。	・本校生徒 ・本校教職員 ・地域住民	500	11月11日
	1年生 生き方講座 1年生 普通科 インターンシップ	邑南町内の社会人から、その人のキャリアの話聞く機会を設ける。社会には様々な仕事や職種があることに気づき、働く目的ややりがいについて考えるきっかけとする。 さらに、インターンシップにより間近で「働く」事について考える機会を持つ。	・本校普通科1年生 ・本校教職員 ・町内の事業所の方々	100	10月19日 11月1日
	特別授業 「心身の健康について考える～自己肯定感を高めるために～」 臨床心理士 武田正文先生	保健体育の授業を利用して講師を招き、専門的な知見による特別授業によって生徒たちが自分の今までの成長や心の内を振り返るきっかけを作り、自己肯定感を高める。	・本校普通科1年生 ・本校産業技術科1年生	90	10月22日
	A級グルメ食の文化祭	食の縁結び甲子園出場者や未来フォーラム食品制作者、産業技術科の生徒たちが、本校で行っている食の取り組みを町民に伝える成果発表会。	・邑南町観光協会や関連する企業の方々 ・本校生徒 ・本校教職員 ・地域住民	40	11月4日
	地域高齢者との交流学習	「生活と福祉」の授業において、地域で暮らす65歳以上の方と交流し、異世代の方とのコミュニケーション技術を身につける。	・邑南町社会福祉協議会の方々 ・本校生徒 ・本校教職員 ・地域住民	40	11月19日
	授業公開ウィーク	教職員の授業力向上と、保護者に対して本校の教育活動に触れる機会とする。特に、整備されたばかりのICT機器を活用した授業の工夫をする。	・本校教職員 ・保護者 ・邑南町教育委員会の 方々 ・町内中学校の教員	30	11月10日～20日
江津高等学校	読書週間	読書は国語力や言葉の知識、読解力が培われるだけでなく、教科学習の基礎を固め、生徒の将来に大きく影響を及ぼすものである。生徒教職員全員で一斉に読書に親しむ時間を持つことで積極的に読書を推奨したい。	生徒・教職員	230	11月5日～9日
江津工業高等学校	今を見つめ、未来につなげる子育て支援	江津市子育て支援課の支援を受け、助産師を講師に招き、近い将来親世代となる高校生が、結婚・妊娠・出産・子育てを含めた自分の未来について考えさせる。	3年生	75	10月29日
	保育体験実習	異年齢（乳幼児や保育士）とかかわる中で適切なコミュニケーションのとり方と社会性を学び「働くこと」の意義や卒業後のライフプランを考えるきっかけとする。	3年生	75	11月6日 11月8日
	食育について考える	江津市食生活改善推進協議会の支援を受け食育について考えるきっかけとして「減塩・時短・食の自立」をテーマとして自分たちで考えた調理を行う。	3年生	50	11月27日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
	主権者教育	江津市選挙管理委員会、江津市議会議員による主権者教育と9グループに分かれた「江津市の未来について」の話し合いを通して、身の回りの諸課題と自己とのかかわりを考え、有権者としての自覚を高める。	2年生	70	11月21日
	ごうつ秋まつり	本校の学習内容を地域の方に知っていただくとともに、生徒を講師としたものづくり教室や製作した作品の説明を通してものづくりの楽しさや大切さを学習する機会とする。	2・3年生 教職員	30	11月18日
	小学生対象 コウギョウを見に行こう	江津市ふるさとキャリア推進事業の一環として、地域や小学校・中学校・高等学校とつながることで、相互の学習内容の深化を図り、生徒児童が自己実現する一助とする。	雲城小学校 6年生	40	11月24日
	いわみ仕事発見 バスツアー	県西部県民センターの協力で保護者の方に石見地域の企業3社の雰囲気を肌で感じてもらう地元企業の理解を深める。	保護者 教職員	15	11月15日
	ふるさとで働くことを考える 江津工業高校・ポリテクカレッジ島根 合同ワールドカフェ	生徒と企業担当者が直接語り合い、つながることによりふるさとの魅力を再発見し学び方・働き方を主体的・協働的に考える。	本校1,2年生全員 地元企業等27社 教職員 ポリテク島根1年生	280	11月26日
浜田高等学校	授業公開旬間	期間中のすべての授業を公開し、教員相互が授業を参観し合い、授業力向上の一助とする。特に、11月1日は互見授業強化日とし、空き時間はすべて授業を参観する日とする。また、保護者・地域等に対しても公開し、本校教育活動への一層の理解を図る。	全教員・保護者・中学校・島根県立大学・浜田市教育委員会・学校評議員・同窓会役員等	80	11月1日～9日（外部への公開は7日まで）
	研究授業	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した研究授業を実施し、授業改善を進めるための一助とする。	全教員	50	11月1日・2日・9日・13日
浜田高等学校 (定時制通信制)	定時制課程 石見幼稚園との芋ほり交流会	・地域ボランティアの方の指導のもと、石見幼稚園と一緒に苗植えをしたさつま芋の収穫を通して、園児やボランティアの方々との交流を深める。	・石見幼稚園児 ・幼稚園の先生 ・地域ボランティア ・保護者	50	10月22日
	定時制課程学校公開	・昼間部の授業参観	・保護者 ・県議会議員（江津・浜田・益田） ・学校評議員 ・浜田市青少年サポートセンター ・若者サポートセンター ・出身中学校（教員・生徒） ・ウィンド、ライフ、レント、熱田事業所	20	11月1日
	通信制課程学校公開	・授業参観	・保護者 ・県議会議員（江津・浜田・益田） ・学校評議員 ・浜田市青少年サポートセンター ・若者サポートセンター	10	11月4日
浜田商業高等学校	浜商デパート	キャリア教育・職業教育の一環として、望ましい職業観や勤労観を育てることを目的とし、以下の内容を実施する。 1. 商品販売 2. イベント企画・運営 3. フードコート企画・運営 4. 小中学生の職業体験	保護者・地域の方	2,000	11月18日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
浜田水産高等学校	水高祭	学校を広く一般に開放し、研究発表や実習製品の販売を行うことにより生徒の体験的学習の機会を設け、本校教育活動及び水産・海洋関連産業への理解を図る。	保護者 卒業生 一般市民の皆様	1,000	10月27日 10月28日
益田高等学校	授業・補習公開	学校開放日及び2学期授業見学興隆週間の授業・補習を公開	本校保護者 近隣中学・高校	25	10月6日 10月24日 11月9日 11月12日～16日 全て全日公開
	1・2学年カリキュラム・進路情報共有会説明会	教育課程・選択科目・大学入試について説明	1・2年生 1・2年生保護者	190	10月6日
	益高オープンハイスクール	SP東京実習発表を見学する 授業見学をする 在校生と益田高校や高校生活について話す 部活動を体験する アンケートを記入する	本校入学希望者の中学1・2・3年生 中学生保護者 中学校教員	150	10月13日
	関西実習ポスターセッション	SP1年関西実習のポスターセッション	本校保護者 近隣中学校 近隣高校 地域住民	40	10月18日
	進路講演会	1・2年生対象進路講演会 講師：坂本 和也 氏 河合塾	1・2年生 本校保護者	20	11月9日
益田翔陽高等学校	翔陽祭	生徒による展示・販売催し物に加え、PTA村を開催し、地域の方との交流を行う	生徒・教職員 地域住民・保護者	580	11月19日 11月20日
吉賀高等学校	吉賀町中高合同ロードレース大会	吉賀町立の四つの中学校と吉賀高等学校が、合同でロードレース大会を行う。コースは吉賀町内。	町立中学校・吉賀高等学校の生徒、保護者、地域住民	300	11月7日
	科学実験教室 IN 吉高	吉賀町内の理科教員による小学生向け科学実験教室を開催して、小学生に驚きや感動を与えることで、科学に対する興味を持たせる。	吉賀町立六日市小学校 吉賀町立七日市小学校 吉賀町立柿木小学校 吉賀町立朝倉小学校 各5年生 町内理科教員	50	11月27日
	吉高地域クラブの地域行事への参加	町内の三つの地域行事に、地域クラブ員が参加。各種ボランティア活動や商品販売ブースの出店。音楽部演奏など催しごとの実施。	吉高地域クラブ員	40	11月3日 11月10日 11月18日
津和野高校	「総合的学習の時間～ツコウ T-PLAN」第1学年第2回ブリコラージュゼミ	津和野という地域の強みである人の多様性や、たくさんの地域資源、豊かな自然環境、歴史的街並み、伝統文化等を活用して開校する少人数制の体験授業	第1学年生徒 地域の魅力ある大人	65	10月17日
	平成30年度 第2回津和野高校オープンスクール	歓迎セレモニー(生徒会) 学校紹介、入試説明交流会(トークフォークダンス) 部活動体験 寮見学	本校入学を希望する中学生およびその保護者	90	10月20日
	「総合的学習の時間～ツコウ T-PLAN」トークフォークダンス	地域の大人の方との対話を通して、「多様な考え方に触れる」「自分の夢ややりたいことを応援してくれる人を見つける」「自分に合ったやり方で社会に関わる」	第1学年生徒 地域の大人 県高P連会員	150	10月23日
	「総合的学習の時間～ツコウ T-PLAN」第2学年第3回ブリコラージュゼミ	津和野という地域の強みである人の多様性や、たくさんの地域資源、豊かな自然環境、歴史的街並み、伝統文化等を活用して開校する少人数制の体験授業	第2学年生徒 地域の魅力ある大人	90	11月8日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
	関西地区・関東地区保護者説明会	学校概要説明 意見交換	県外から本校に入学をした生徒の保護者	20	大阪11月17日 東京11月18日
隠岐高等学校	ロードレース大会	保護者や地域の方々に、走路員・給水所・街頭応援で大会をサポートしていただき、ロードレース大会を行った。	生徒 教職員 保護者 地域住民	260	10月24日
	人権・同和教育講演会	人権意識の高揚を図り、保護者や地元高校教員とともに人権・同和教育講演会を開催した。 演題：『日本で暮らしてみても感じたこと』 講師：福島明淑氏	生徒 教職員 保護者 地元高校教員	260	10月29日
	ボランティアの日	地域貢献で学校周辺道路の清掃活動を行った。	生徒 教職員	250	11月6日
隠岐島前高等学校	しまね教育の日フォーラム2018	・フォーラムへの参加 ・高校からの取り組み報告	教職員 魅力化コーディネーター	10	11月3日
隠岐水産高等学校	校内マラソン大会	男子17km・女子10kmのマラソン大会をPTA活動の一環として実施した。保護者と教職員は給水や豚汁サービスを行った。また、沿道では地域の方々の暖かい応援がありました。	生徒・教職員・保護者	170	10月26日
盲学校	学園祭	・学習成果の発表 ・地域、家庭等との交流 ・ピラティス体験	児童生徒、保護者、卒業生、介護等体験学生、地域の方	150	10月14日
	点訳ボランティア学習会	・点字の学習機会を通して、本校の教育活動に関わる図書や資料の点訳に役立てる。	一般社会人	10	平成31年2月8日まで年間12回
	地域交流あん摩体験会	・古江公民館を会場にあん摩体験会を行い、地域の方との交流を深める。	生徒、教職員、地域の方	30	11月14日
松江ろう学校	落ち葉拾い	○幼児が日頃、保育活動で使用している学校周辺の清掃活動を行い、環境保全のためにできることを実践するとともに、地域に貢献する。	幼稚部 幼児 教職員	10	11月6日
	学校周辺清掃活動	○児童が日頃、通学や学習活動で使用している学校周辺の清掃活動を行い、環境保全のためにできることを実践するとともに、地域に貢献する。	小学部 児童 教職員	20	11月6日
	地域の方々との手話学習会	○生徒が講師となり、地域の方に手話を教える活動を行う。生徒の積極性を養うとともに、地域の方に聴覚障がいについて理解を深めてもらう機会とする。	中学部 生徒 教職員 地域住民	10	2月1日
浜田ろう学校	該当なし				
松江養護学校	松養まつり	○舞台発表 ・学習成果の発表 ・文化活動の推進 ・地域人材の活用 ○販売活動 ・社会性、コミュニケーション能力の育成 ・ものづくり活動の推進 ・ふるまい推進 ・地域との交流 ○催し物 ・心の教育推進 ・ふるまい推進 ・地域との荒涼	本校児童生徒 保護者 教職員 地域住民 等	1,000	11月10日
出雲養護学校	学校祭「is you フェスタ」	○学習の成果発表及び特別支援学校（本校）への理解・啓発 ・児童生徒のステージ発表 ・高等部による製品販売 ・近隣の福祉事業所によるパンや総菜等の販売など	児童生徒 保護者 教職員 近隣福祉事業所 地域住民	790	11月11日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
石見養護学校	石見もりもり祭	学習発表 作品展示 作業物品販売	児童生徒 PTA 地域	200	11月17日
浜田養護学校	該当なし				
益田養護学校	ますようまつり	日頃の学習の成果を発表し、保護者、地域の人々をはじめ、多くの人とのふれあいを通して社会性を養い、好ましい人間関係を育てる。 ・学習発表会 ・児童生徒作品展 ・作業学習の製品販売 ・PTA模擬店即売会	児童生徒 保護者 教職員 施設関係者 地域住民	350	10月28日
隠岐養護学校	隠岐養護まつり	・作業学習などの成果発表及び製品販売 ・PTA主催の模擬店 ・関係機関の出店 ・児童生徒作品展 ・隠岐高校との合同発表 ・隠岐水産高校の製品販売	・隠岐養護学校児童生徒、保護者、卒業生 ・関係機関関係者 ・交流高校生 ・地域住民	400	11月17日
松江清心養護学校	清心フェスティバル	○本校の学習活動の様子・成果(学部発表、課題調査発表、学習講座、製品販売等)や交流を通じて、校外の方々に本校を知って理解を深めていただく。 ・ステージ発表(小学部、中学部、高等部)と作品展示 ・作業学習の製品販売 ・学習成果発表と外国語講座等 ・高校生、大学生による体験活動 ・PTA主催の食堂 ・福祉事業所模擬店等	児童生徒 保護者 地域の方々 近隣の小学校児童・教職員 サポーター(島根大学・出雲農林高校・福祉事業所・ボランティア) 教職員	600	10月26・27日
江津清和養護学校	第44回学園祭 (江津清和養護学校・西部島根医療福祉センター共催)	○隣接する西部島根医療福祉センターとの合同行事として、多くの方が来場される地域に根付いた取組である。ステージ発表や作品展示を通して、本校児童生徒の様子や学校の取組を、地域の皆様に広く知っていただく場となっている。 ・ステージ発表 ・作品展示 ・模擬店、移動販売	全校児童生徒、保護者、教職員 西部島根医療福祉センター職員 江津市内特別支援学級児童生徒、教職員 関係諸機関の方々 ボランティアの方々 地域の方々	3,000	10月20日・21日
	平成30年度第2回ふれあい農園交流会	第1回(6月)に植えたサツマイモを、地域の方と一緒に収穫する活動を行う。活動に併せて、各学級で児童生徒との交流活動を実施するなど、地域のお年寄りとの交流を深めている。	全校児童生徒、保護者、教職員 地域の方々	60	10月24日
	第25回「小さな巨匠展」併せて、「ひまわり作品展」 (会場:ゆめタウン江津、江津市教研特別支援教育部会・浜田養護学校との共催)	○本校児童生徒、江津市内特別支援学級児童生徒、江津市の浜田養護学校児童生徒の作品展である。「ゆめタウン江津」を会場として、多くの絵画、立体など、日頃の学習の成果を展示し、7日の期間内に、関係する保護者の方や地域の買い物に來られた皆様に観覧いただいた。 今年、本校が取り組んできた「福島ひまわり復興プロジェクト」に関わる活動の広がりとして、巨匠展参加校に協力をお願いし、同会場で「ひまわり作品展」も開催した。	本校児童生徒、保護者、教職員 江津市内特別支援学級児童生徒、教職員、保護者 浜田養護学校児童生徒、教職員、保護者 関係諸機関の方々 地域の方々	1,500	11月22日～28日
松江緑が丘養護学校	小学部なかよし集会	・小学部集会(訪問学習生の誕生会) ・授業参観	小学部児童及び保護者 (2名はビデオ会議システムで病棟と双方向でのやりとり、1名は後日自宅での訪問学習時に保護者とともに参加)	10	11月8日 11月15日

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

平成30年度

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
	みどりが丘まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒によるステージ発表 ・模擬店による販売学習活動 ・学習発表（学習成果物の展示等） ・作品展示 ・PTAバザー 	児童生徒 保護者 教職員 地域の方々 関係者	200	10月27日